

臨床検体使用に関するお知らせ

『研究課題名 低体重児における移植腎サイズ変化に関する解析』

【研究の背景および目的】

低体重児への成人から腎提供はサイズミスマッチが生じることが知られています。しかしながら、移植した腎臓のサイズの継時的な変化と移植腎機能の関係性については不明です。

そこで、東邦大学医療センター大森病院腎センターでは、移植した腎臓のサイズ変化と腎機能の関係性を明らかにすることを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、移植した腎機能予後の予測につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

2009年～2017年までに東邦大学医療センター大森病院腎センターにおいて、腎移植術を受けた症例で、術前に「病理診断のための組織の教育・研究目的に使用することに関する同意書」にサインを頂いた症例(約60例)を対象とします。

病理検査後の試料をそのまま用いて移植腎の組織評価を行い、診療録(カルテ・画像)から抽出した診療情報と共に解析して、移植した腎臓のサイズ変化と腎機能の関係性を調査します。

今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。企業との利益相反状態にある共同研究者がおりますが、直接病理データ解析には関与せず、また複数の共同研究者間で監視しあう体制をつくり、客観性が保たれるようにいたします。

本研究に関してご質問のある方、診療情報や病理解剖結果を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 腎センター
職位・氏名 助教 水谷 年秀
電話 03-3762-4151 内線 6757